

# 川口総合文化センター大規模改修に伴う基本設計等委託 公募型プロポーザル評価基準

## (趣旨)

第1条 この基準は、「川口総合文化センター大規模改修に伴う基本設計等委託」に係る受注候補者及び次席者を選定するために行う評価について必要な事項を定める。

## (評価方法)

第2条 川口総合文化センター大規模改修に伴う基本設計等委託業者選定委員会（以下「選定委員会」とする。）は、参加申込書等及び提案書並びにプレゼンテーションを評価し、受注候補者及び次席者を選定する。

- 2 前項の場合において、最上位の者が複数あるときは、委員の投票でこれを決し、同数のときは委員長の決するところによる。

## (評価項目)

第3条 提案書及びプレゼンテーションの評価は次の項目とする。

- (1) 本業務の目的・条件・内容を十分に理解しているか
- (2) 類似業務における、十分な実績や経験はあるか
- (3) 確実かつ効率的な業務遂行を行うための運営体制・管理体制が確保されているか
- (4) 業務量を把握し、妥当な業務実施手順及びスケジュールを計画しているか
- (5) ノウハウを活かした具体的な提案や市民サービスの向上に繋がる提案となっているか
- (6) 工期の短縮をするための工夫がなされているか
- (7) コストを削減するための工夫がなされているか
- (8) 提案内容に対して、設計見積金額は妥当か
- (9) 川口総合文化センターと美術館の施設同士の関連性について、相乗効果が期待できる提案になっているか
- (10) デザイン性とメンテナンスの容易さが両立した計画になっているか
- (11) 新たな視点や工夫による独自の提案、又は有益な代替案が提案されているか

## (評価点)

第4条 各評価項目ごとの審査点は、別表とおりとする。

- 2 各評価項目の評価点は、前条に規定する評価項目に対して各委員が採点する、前項に規定する審査点に係数を掛けて算出する。
- 3 配点は傾斜配点方式とし、重要な項目は係数を高くすることで配点を多くする。
- 4 選定委員会は、各委員が採点した評価点の合計の平均値を求め、これを、当該提案書を提出した者（以下、「提案者」という。）の評価点とする。  
なお、当該点数に小数点以下第一位未満の端数があるときは、これを切り捨てる。
- 5 選定委員会は、評価点が総合計の5割に満たない提案者については、受注候補者又は次

席者として選定しないものとする。また、提案者が1者の場合において、提案者の評価点が合計点の5割以上である場合には、当該提案者を受注候補者とするものとする。

(失格)

第5条 次の事項のいずれかに該当する提案者は失格(選定対象からの除外)とするとともに、その参加申込書及び提案書を無効とする。

- (1) 提出期限を過ぎて提案書を提出した者
- (2) 提案書等に虚偽の内容が記載されている者
- (3) プレゼンテーションに参加しなかった者
- (4) 選定の公平性を害する行為があったと選定委員会が認めた者

別表

5	特に良い
4	良い
3	普通
2	やや不十分
1	不十分
0	評価できない

**川口総合文化センター大規模改修に伴う基本設計等委託  
公募型プロポーザル採点表**

被評価者名

評価者名

No.	評価項目	審査点	係数	評価点	配点
1	本業務の目的・条件・内容を十分に理解しているか	0・1・2・3・4・5	× 5		25
2	類似業務における、十分な実績や経験はあるか	0・1・2・3・4・5	× 5		25
3	確実かつ効率的な業務遂行を行うための運営体制・管理体制が確保されているか	0・1・2・3・4・5	× 5		25
4	業務量を把握し、妥当な業務実施手順及びスケジュールを計画しているか	0・1・2・3・4・5	× 5		25
5	ノウハウを活かした具体的な提案や市民サービスの向上に繋がる提案となっているか	0・1・2・3・4・5	× 10		50
6	工期の短縮をするための工夫がなされているか	0・1・2・3・4・5	× 15		75
7	コストを縮減するための工夫がなされているか	0・1・2・3・4・5	× 10		50
8	提案内容に対して、設計見積金額は妥当か	0・1・2・3・4・5	× 10		50
9	川口総合文化センターと美術館の施設同士の関連性について、相乗効果が期待できる提案になっているか	0・1・2・3・4・5	× 15		75
10	デザイン性とメンテナンスの容易さが両立した計画になっているか	0・1・2・3・4・5	× 10		50
11	新たな視点や工夫による独自の提案、又は有益な代替案が提案されているか	0・1・2・3・4・5	× 10		50
<b>合計</b>					<b>500</b>

※審査点は0点（評価できない）、1点（不十分）、2点、（やや不十分）、3点（普通）、4点（良い）、5点（特に良い）とし、大きい数字程良い評価とする。

※配点は傾斜配点方式とし、重要な項目は配点を多くするもの。

※審査時は審査点の項目の0～5点で採点し、集計時に係数を掛けて評価点を算出するもの。